

ガーデンライト型捕虫機

# Exスーパ

捕虫機タイプ : EXS01-IC

## 取扱説明書

2023年5月 第2版



本製品を安全に正しく使用していただくために、使用前に必ず本書をお読みください。  
本書は、お読みになった後いつでも使用できるように、必ず所定の場所に保管してください。

IKARI

イカリ消毒株式会社

文書管理番号  
B-EXS01-0111

# はじめに

このたびは、Exスーパー（以下「本製品」と記載）のご契約をいただき、ありがとうございます。  
本製品をお使いいただく際には、この取扱説明書（以下「本書」と記載）をよくお読みになり、正しくお使いください。また、本書はすぐに取り出せる場所に保管し、紛失しないようご注意ください。

## 登録商標について

Exスーパーは、イカリ消毒株式会社（以下「当社」と記載）の商標です。

## 著作権

本書の著作権は、当社またはその許諾者が有します。また、お客様は、当該情報を当社の承諾なしに第三者に開示できません。

当社から事前に許可を受けることなく、本書の全部または一部を使用および複製することはできません。また、本書の全部または一部を他の言語に翻訳、書き換えを行うことも禁止されています。

## 本書の対象読者について

本書は、本製品をご使用になるすべての方を対象に記載しています。ただし、通信試験や電気工事など専門技術を要する作業についての内容は記載しておりませんので、それらの専門技術情報は、しかるべき資格を有する方が、当社から適切な情報を入手の上行ってください。

## お願い

本書の内容は予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

この製品は、日本国内専用です。

本書の記載には万全を期しておりますが、万一誤りなどがございましたら、当社までご連絡ください。



# 本書の表記方法について

## 機種別の説明

本書は、捕虫機タイプについて記載しています。

## シグナルワードの意味

本書では、記載事項を守らないと人体への危険や物的損傷を招くおそれのある事項に関して、以下のような「警告」や「注意」といったシグナルワードを付けて記載しています。これらのシグナルワードが付いた記載事項は、事前によく読み理解し記載内容を遵守してください。

 <b>警告</b>	「警告」項目は、本製品の運用中に、作業者が死亡または重傷を負う可能性のある場合について記述しています。
 <b>注意</b>	「注意」項目は、本製品の運用中に、作業者が軽傷または中等傷を負う可能性のある場合について記述しています。
<b>注記</b>	「注記」項目は、作業者が負傷するおそれはないが、本製品、設備、機器などに損害や故障を引き起こすことが予想される場合について記述しています。

## 「重傷」、「中等傷」、「軽傷」の定義

「重傷」	失明、けが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が出るもの、および治療に入院や長期の通院を要するもの。
「中等傷」	全治1か月未満の入院を必要とし、軽度の後遺症が出るもの。
「軽傷」	治療に入院や長期の通院が必要ないもの。

## 絵記号の意味



人体に影響のあるリスクを示す記号です。この記号とともに具体的な警告内容が書かれています。



禁止行為を示す記号です。この記号とともに具体的な禁止内容が書かれています。





実行しなければならない行為を示す記号です。この記号とともに具体的な指示内容が書かれています。



「メモ」項目は、運用上、特に知っておかなければならない情報や内容がある場合に記述します。

# 使用期間、供給期限について

## 設計上の標準使用期間について

 <b>警告</b>	 <p>本製品の「設計上の標準使用期間」は、出荷後、製品本体が10年です。「設計上の標準使用期間」を超えて使用すると、経年劣化による発火や漏電などの事故が発生するおそれがあります。必ず当社による定期点検、オーバーホールを受けるようにしてください。</p>
---	--

この「設計上の標準使用期間」は、保証値ではありません。お客様による適切な維持・管理とお手入れを行った場合の標準的な想定期間です。また、ご使用条件（環境など）により記載数値を満足しないことがあります。

「設計上の標準使用期間」を超えた場合は、お手数ですが当社までご連絡ください。

本書の内容は、本製品が「設計上の標準使用期間」を迎えるまで有効とします。

## 保守部品の供給期限

保守部品の供給期限は、原則として、本製品の製造中止から6年間を目安としております。

ただし、使用部品のうち汎用の電子部品などにつきましては、メーカーの都合により、短いサイクルで製造が終了したり、仕様が変更されたりすることがあります。

当社では、汎用電子部品の製造終了時には、必要な数量を予測して一定数量を確保するよう努力しておりますが、場合によっては、本製品の製造中止後、6年を経過する前に、保守部品の一部の供給を終了させていただく場合がございます。

また、市販品の機器および部品につきましては、各メーカー規定の供給期限となります。

保証期間満了後の修理などについてご不明な場合は、当社にお問い合わせください。

# もくじ

---

はじめに.....	2
登録商標について.....	2
著作権.....	2
本書の対象読者について.....	2
お願い.....	2
本書の表記方法について.....	3
機種別の説明.....	3
シグナルワードの意味.....	3
絵記号の意味.....	3
使用期間、供給期限について.....	4
設計上の標準使用期間について.....	4
保守部品の供給期限.....	4
1 安全にお使いいただくために.....	7
1.1 運用上の注意.....	7
1.2 製品銘板.....	8
2 製品概要.....	9
2.1 本製品の機能.....	9
2.2 本製品の特長.....	9
2.3 捕虫動作条件.....	10
2.4 推奨設置条件.....	10
2.5 仕様.....	11
2.5.1 捕虫機タイプ.....	11
2.6 各部の名称とはたらき.....	13
2.6.1 捕虫機タイプ.....	13
3 設置.....	14
3.1 設置の前に.....	14
3.1.1 設置の注意事項.....	14
3.1.2 開梱と梱包品の確認.....	15
3.2 設置場所の確認.....	16
3.3 設置の方法.....	18
3.3.1 電源ケーブルを埋設している場合.....	18
3.3.2 電源ケーブルを埋設していない場合.....	21





4	使用方法 .....	25
4.1	使用開始 .....	25
4.2	動作確認 .....	25
5	点検・保守 .....	26
5.1	本体の清掃 .....	26
5.2	捕虫かごの清掃 .....	27
6	こんなときは .....	30
7	製品の保管および廃棄 .....	32
7.1	長期間使用しない場合の保管について .....	32
7.2	本製品の廃棄について .....	32

# 1 安全にお使いいただくために

本項には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しています。

正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上でお使いください。

## 1.1 運用上の注意

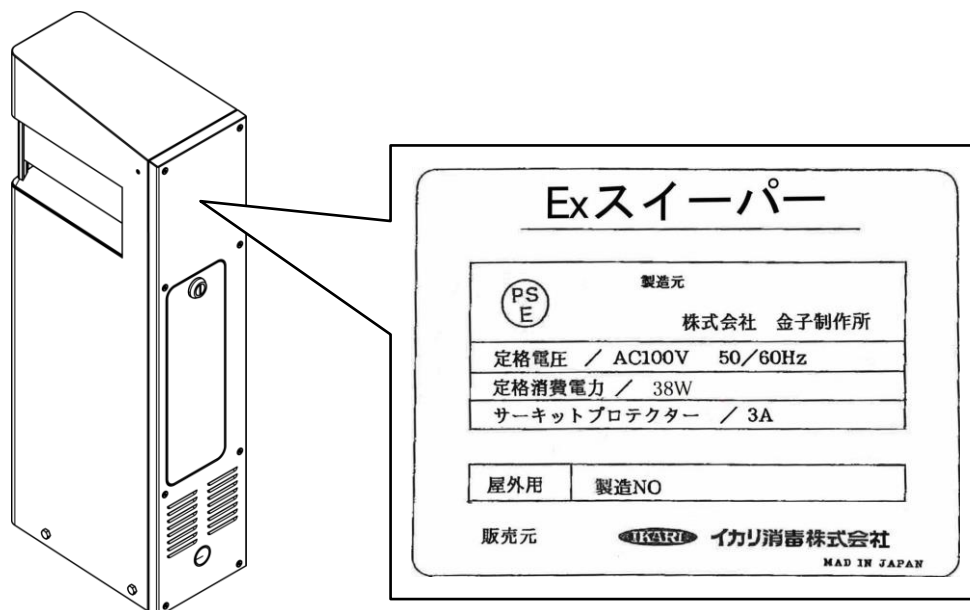
 <b>警告</b>	<div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 本製品を本書に記載されている以外の用途では使用しないでください。製品の破損や故障ばかりでなく、けがや重大な事故が発生するおそれがあります。</li> <li>• 指定された電源電圧以外では使用しないでください。製品の破損、発火事故の原因になります。</li> <li>• 引火性ガスが発生する場所では、製品を使用しないでください。発火事故などの原因になります。</li> <li>• 本製品の分解や改造はしないでください。製品の破損、火災や感電の原因になります。また、お客様による分解、改造された製品は、保証の対象外となります。</li> <li>• お客様による修理はしないでください。製品の破損、火災や感電の原因になります。また、お客様により修理された製品は、保証の対象外となります。</li> <li>• 本製品は IPX3 相当の防水構造ですが、清掃時に水をかけたり、浸水させたりしないでください。火災や感電、故障の原因になります。</li> <li>• 本製品を転倒させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。火災や感電の原因になります。</li> <li>• 本製品から煙が出た場合や、異臭や異音がした場合は、すぐに電源を切り、使用を中止してください。そのまま使い続けると、火災や感電の原因になります。</li> <li>• 吸引口や排気口にゴミなどの異物を入れないでください。故障の原因になります。</li> </ul>
	<div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 本製品内部に液体や異物が入ってしまった場合は、すぐに電源を切り、使用を中止してください。そのまま使い続けると、火災や感電の原因になります。</li> </ul>
<b>注記</b>	<div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 汚れた場合は、中性洗剤をしみ込ませた清潔な布で軽く拭いてください。</li> <li>• 本製品は周辺温度 0 °C～50 °C（結露しない環境）で使用してください。</li> </ul>

## 1.2 製品銘板

本製品には、以下のようにモデル名、定格、シリアルNo.などを記載した銘板が貼られています。

銘板が劣化したり剥がれたりしている場合は、当社にご連絡の上、新しいものと貼り替えてください。

### 捕虫機タイプ





## 2 製品概要

---

### 2.1 本製品の機能

本製品は、薄暮から夜間にかけて飛来する飛翔性昆虫の捕虫を目的とした装置です。屋外の庭園灯などとして設置し、飛翔性昆虫が施設や家屋への侵入を防ぐことを目的とします。照度センサーで日の入りを検知して、自動で照明を点灯し、紫外線で飛翔性昆虫を誘引・吸引捕獲します。

### 2.2 本製品の特長

#### 捕虫機タイプ

本製品は、紫外線・捕虫機能の付いた捕虫機タイプです。通常の足元照明のほかに、昆虫の誘引効果がある紫外線照明・吸引ブローワーを持ち、飛翔性昆虫を誘引・捕獲します。

#### 深夜モード

動作開始（日の入り）から、5時間後に紫外線照明だけが消灯し、昆虫の誘引を停止します。深夜は人の動きが減り、出入り口を閉め切ることが多いので、その時間帯の昆虫を無闇に捕獲しないようにするためです。足元照明は日の出まで点灯しているため、庭園灯としての機能は損なわれません。

#### 専用捕虫かご

吸引された昆虫は、内部にある専用の捕虫かごに捕獲されます。捕虫かごは水を逃す機構となっており、雨水などを吸い込んでも問題なく動作することができます。

#### 冬季機能制限

冬は飛翔性昆虫の数が減少するため、紫外線照明・吸引ブローワーは起動しません。動作管理は内蔵された温度センサーによって行っており、起動時に外気の温度が10℃未満で動作が制限されます。これによって、消耗や凍結などによる故障を抑制し、長くご使用いただくことができます。

## 2.3 捕虫動作条件

- 1 日の入りを照度センサーで確認します。またその際に、外気の温度が10℃以上であることを温度センサーで確認します。
- 2 動作条件が満たされていた場合、足元照明・紫外線が点灯し、捕虫用のブロワーが動作します。紫外線はタイマー制御で連続5時間動作し、消灯します。足元照明・ブロワーは、日の出まで動作します。

メモ

- ・温度センサーにて外気の温度が10℃未満の場合、捕虫用のブロワーは動作しません。

外気の温度確認は、照度センサーが日の入りを確認した時点で行い、それ以降に温度が変化しても、動作に変更はありません。

(例)

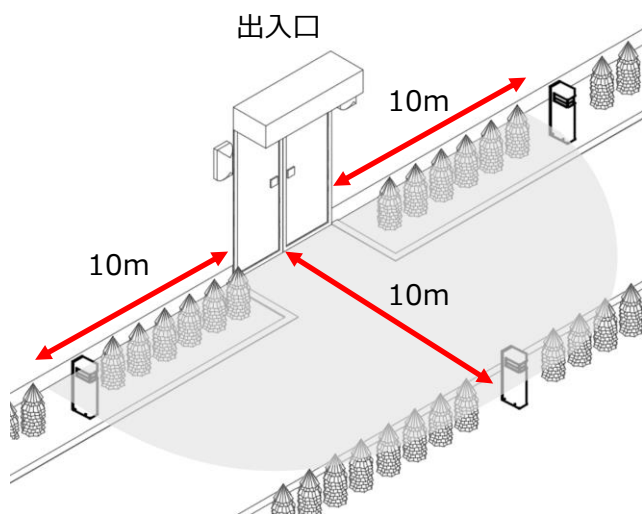
- ①動作開始時に9℃だったが、1時間後に気温が上がり15℃になった  
この場合、捕虫用の紫外線とブロワーは動作せず、通常の足元照明のみが朝まで動作します。
- ②動作開始時に15℃だったが、1時間後に気温が下がり9℃になった  
この場合、全ての機能が動作します。(ブロワーが途中で停止した場合、捕獲した虫が逃げる可能性があるため)

## 2.4 推奨設置条件

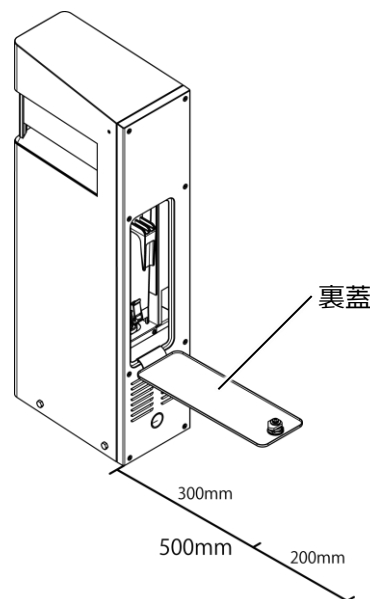
本製品の推奨される設置場所の条件は、以下の通りです。

以下を参考に設置場所を決定し、基礎工事を依頼してください。

- ・昆虫が侵入しやすい出入り口や窓から、10 m程度を目安に設置してください。また、本装置を複数台並べて設置する場合も、10 m程度の間隔を目安にして設置してください。
- ・捕虫機タイプは、裏蓋を開くスペースが必要なため、本体背面に最低500 mm程度の空間を設けて設置してください。



出入口からの取り付け距離



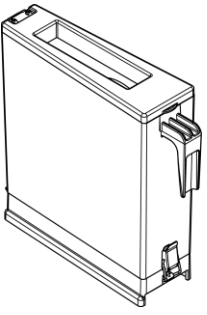
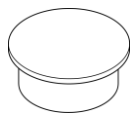
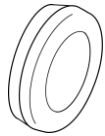
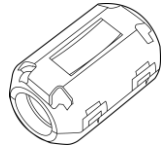

本体背面の設置スペース

## 2.5 仕様

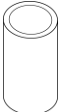
### 2.5.1 捕虫機タイプ

項目	内容
名称	捕虫機タイプ
型番	EXS01-IC
寸法	(幅) 150 mm × (高さ) 670 mm × (奥行) 260 mm
質量	11.0 kg
電源	AC 100V 50/60 Hz (アース付き)
消費電力	38 W (実測値)
設置場所/設置方法	屋外/アンカー固定 (直置き、または地面埋設)
使用温度/湿度	温度: 0 °C~50 °C (ただし、結露しない環境であること)
防滴・防水性能	IPX3相当
騒音値	最大約50 dB

### 付属品

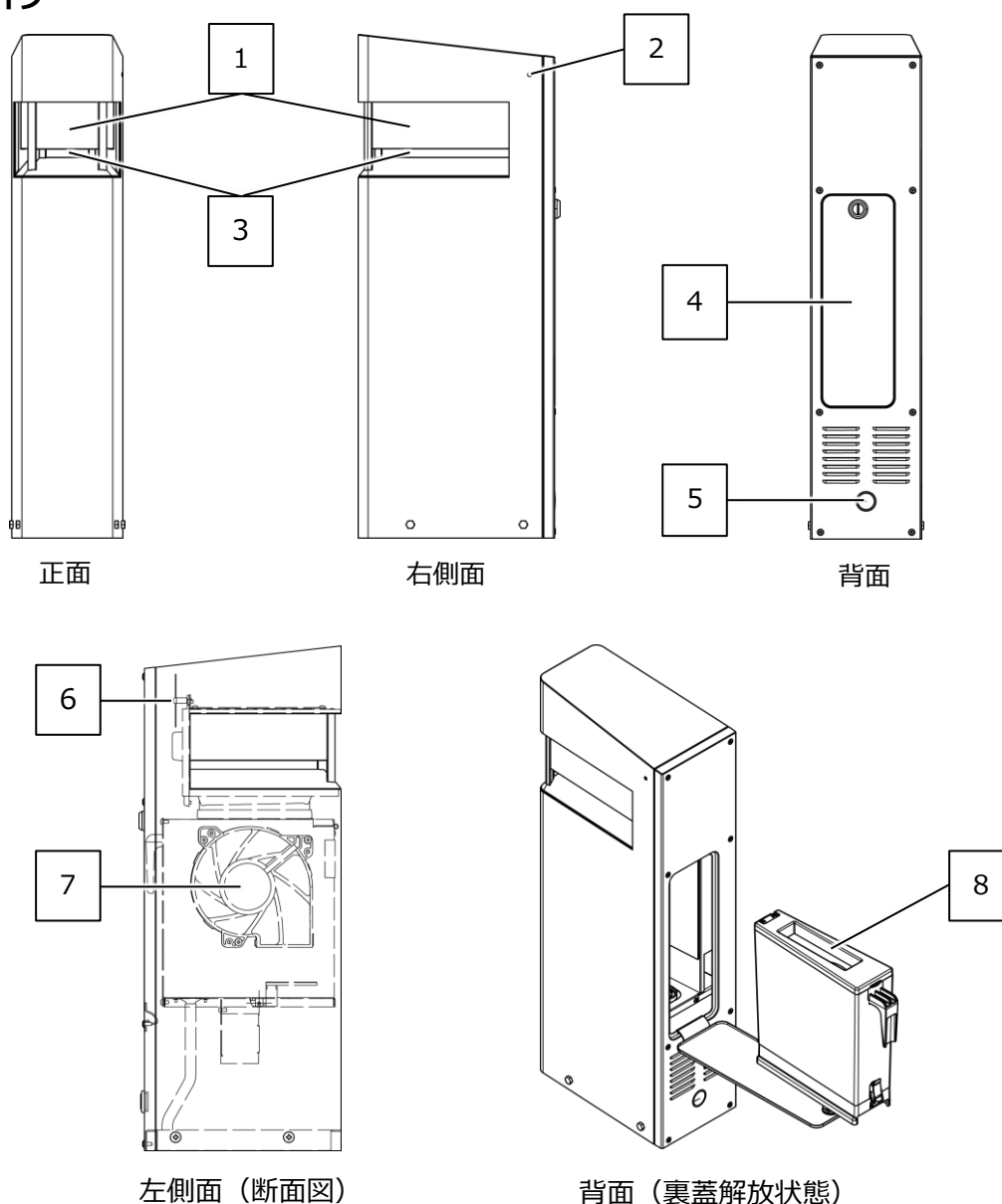
名称	外観	説明
捕虫かご		1個 (本体内蔵)
配線通し穴用キャップ		1個 (目隠し用のブラインドブッシュが、あらかじめ本体に取り付いています)
ブッシング (Φ22 mm)		1個 (背面通し穴を使用して電源ケーブルを配線する際に、電源ケーブルを保護する目的で使用します)
フェライトコア		1個
結束バンド		2本 (電源ケーブルが細い際に、フェライトコアを固定する目的で使用します)

## 2 製品概要

名称	外観	説明
スペーサー		3個（台座の固定・補強に使用します）

## 2.6 各部の名称とはたらき

### 2.6.1 捕虫機タイプ










No.	名称	説明
1	照明 (ガラスカバー内部)	LED照明です。 照明は2種類あり、庭園灯として足元を照らす照明と、飛翔性昆虫を誘引する紫外線照明があります。
2	照度センサー	設置場所の照度を確認するセンサーです。
3	吸引口	紫外線で誘引された飛翔性昆虫を吸引する隙間です。
4	裏蓋	捕虫かごの清掃時に開ける裏蓋です。
5	配線通し穴 (背面)	電源ケーブルを背面から引き込む際に使用する通し穴です。
6	温度センサー	温度を確認するセンサーです。
7	ブロー	紫外線で誘引された飛翔性昆虫を捕虫かごに吸引するブローです。
8	捕虫かご	ブローに吸引された飛翔性昆虫を捕虫するかごです。

## 3 設置

### 3.1 設置の前に

#### 3.1.1 設置の注意事項

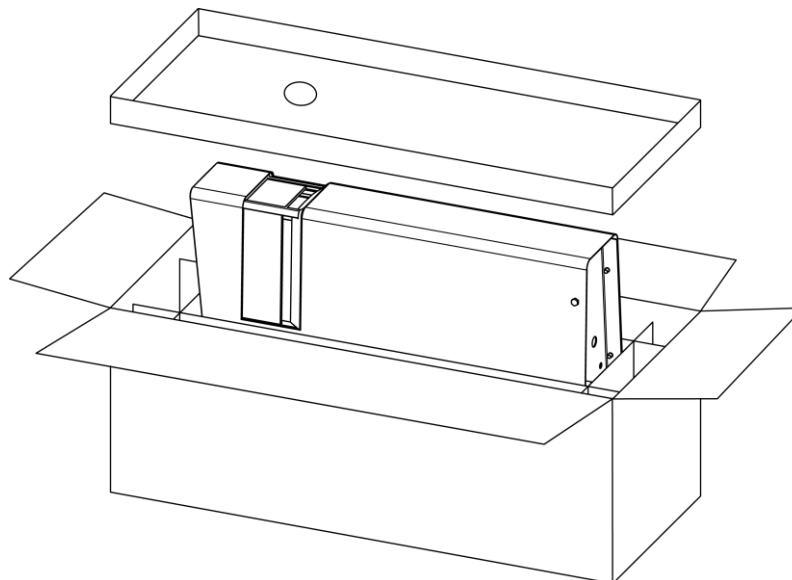
設置に際しては、以下の注意事項を遵守してください。

 <b>警告</b>		<p>次の場所には設置しないでください。感電・火災の原因になったり、製品に悪影響をおよぼしたりすることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 浸水の危険がある場所 火災や感電、故障の原因になります。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基礎工事の施工作业は、専門業者に依頼の上で、実施してください。</li> <li>・ 電源ケーブルの配線施工・製品との接続は、当社または電気工事の専門業者に依頼の上で、実施してください。 感電や火災のおそれがあります。</li> <li>・ 設置面の水平を正しく出し、アンカーボルトを締め付け、本製品が垂直になるように設置してください。転倒し、けがのおそれがあります。</li> <li>・ 配線は必ず定められたサイズの電線で行ってください。 火災のおそれがあります。</li> <li>・ 本製品を設置するときは、必ず接地極付コンセントに接続するか、2P-3P 変換アダプタを使用しアース（接地）を行ってください。 アースが不完全な場合、感電のおそれがあります。</li> </ul>
 <b>注意</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置場所および設置方法は、必ず本書に記載している事項に従ってください。</li> </ul>
<b>注記</b>		<p>次の場所には設置しないでください。製品に悪影響をおよぼすことがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 強い磁界が発生する場所 故障の原因になります。</li> <li>・ 火気の周辺、熱気のかもる場所、火煙・ちり・ほこりの多い場所 故障や変形の原因になります。</li> <li>・ 常時高温・高湿度の場所 故障の原因になります。</li> <li>・ 腐食ガスが発生する場所 故障の原因になります。</li> <li>・ 潮風による塩害のある場所 故障の原因になります。</li> <li>・ 不安定な場所や、常に振動がある場所 製品の転倒、破損の原因となります。</li> <li>・ 地中への埋設 故障の原因になります。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本製品は周辺温度 0 °C～50 °C（結露しない環境）で使用してください。</li> </ul>

### 3.1.2 開梱と梱包品の確認

本製品は、段ボールにビニールおよび緩衝材で保護された状態で梱包して出荷します。

製品到着後は段ボールを開けて、製品本体とともに「2.5 仕様」内に記載されている付属品がすべて揃っていることを確認してください。



メモ ・ イラストは梱包時のイメージです。

#### 注記

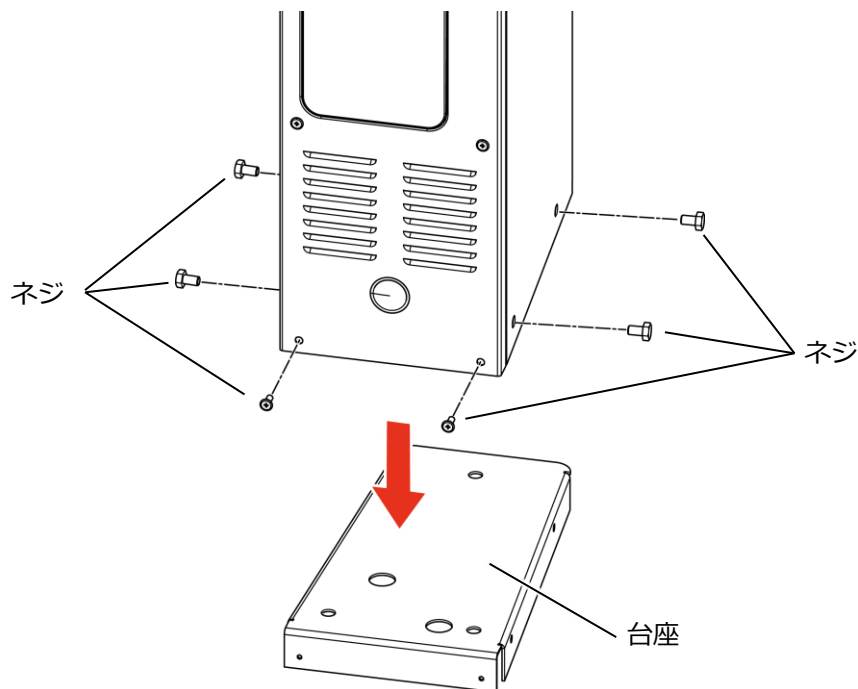


- ・ 開梱時に本体の破損や付属品の欠品がある場合は、設置や使用をしないで当社までご連絡ください。
- ・ 開梱後の段ボールや緩衝材は、再輸送のために保管しておくことを推奨しますが、廃棄する場合は、国または地方自治体が定める行政法令に従って適切に処分してください。
- ・ 修理や移送のため再梱包する場合は、納入時と同等に段ボールの中に緩衝材を入れて、輸送中に破損しないように注意してください。

### 3.2 設置場所の確認

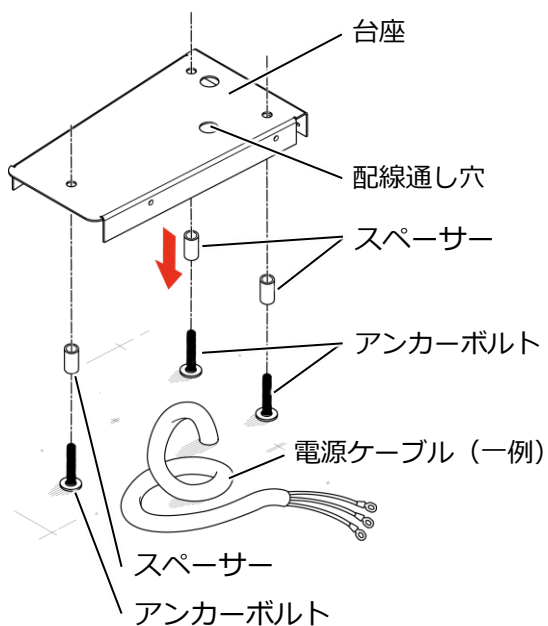
設置場所の基礎工事完了時に、工事が問題なく施工されているか確認します。  
 施工の確認は、本製品の台座をガイドとして使用します。

本製品の出荷時に、台座は製品本体に取り付けてあります。本体下部のネジ（x6）を外し、台座を取り外してください。

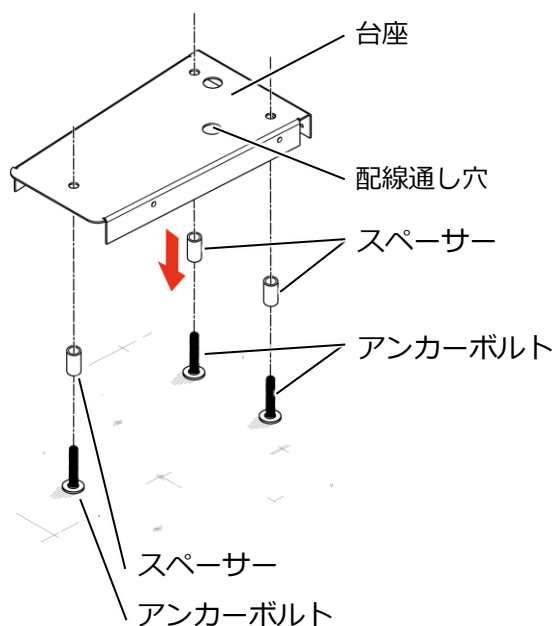


台座をガイドにしながら、以下の事項を確認します。

- アンカーボルトの位置が、以下の図のように施工されているか確認します。
- 電源ケーブルを埋設している場合は、台座の配線通し穴と電源ケーブルの位置や、長さ、取り回しに問題がないか確認してください。

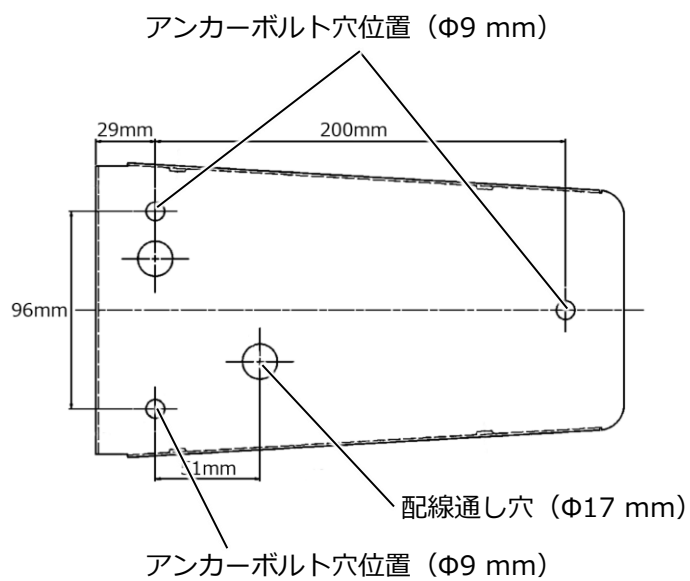


電源ケーブルを埋設している場合



電源ケーブルを埋設していない場合





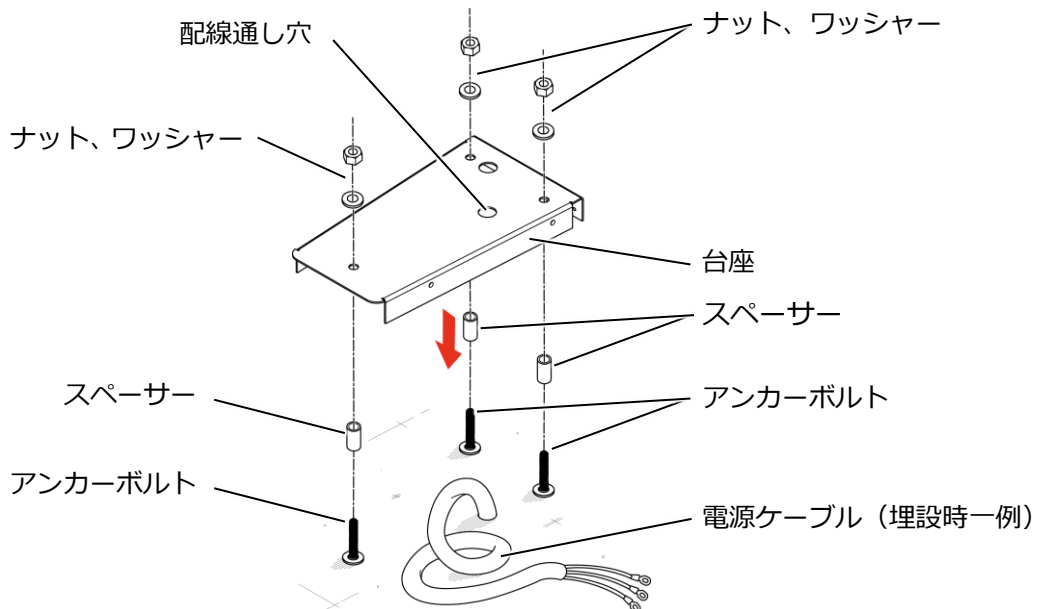
台座上面図

### 3.3 設置の方法

#### 3.3.1 電源ケーブルを埋設している場合

基礎工事で、電源ケーブルを埋設している場合は、以下の要領で設置してください。

- 1 基礎工事をしたアンカーのボルト (x3) にスペーサーを付け、位置を合わせて台座を置き、ナット (x3)、ワッシャー (x3) をスパナで取り付けて固定します。電源ケーブルは、台座の配線通し穴に通してから固定してください。

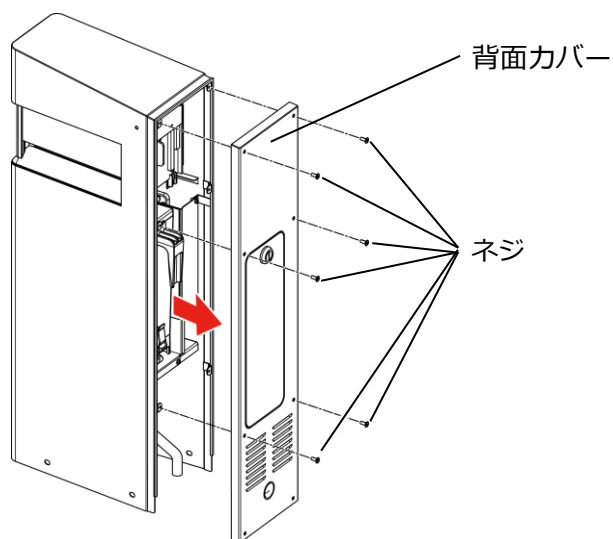


#### 注記

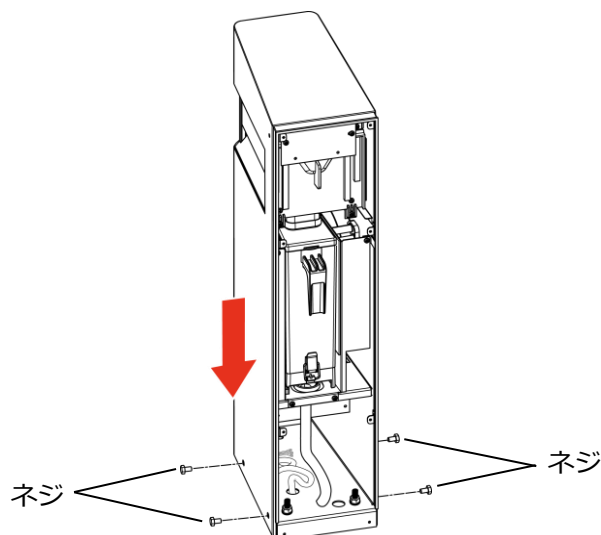


・床面と台座の間は、必要に応じてコーキングなどの処理を行ってください。

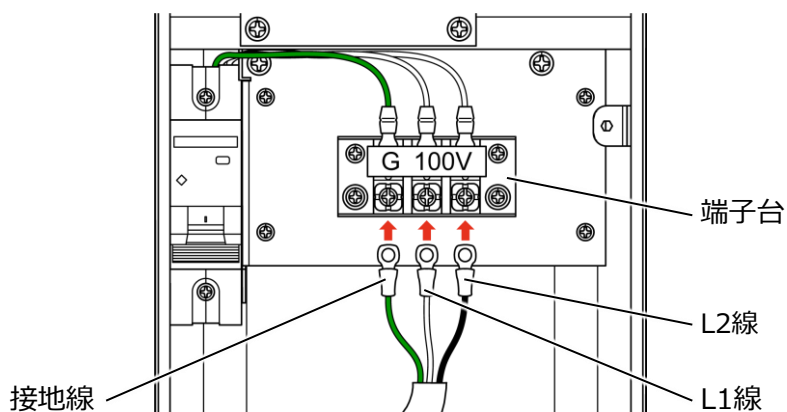
- 2 本製品背面のネジ (x6) を取り外し、背面カバーを取り外します。



- 3 製品本体を台座に乗せ、本体下部のネジ (x4) を取り付け、固定します。



- 4 電源ケーブルを端子台に接続します。

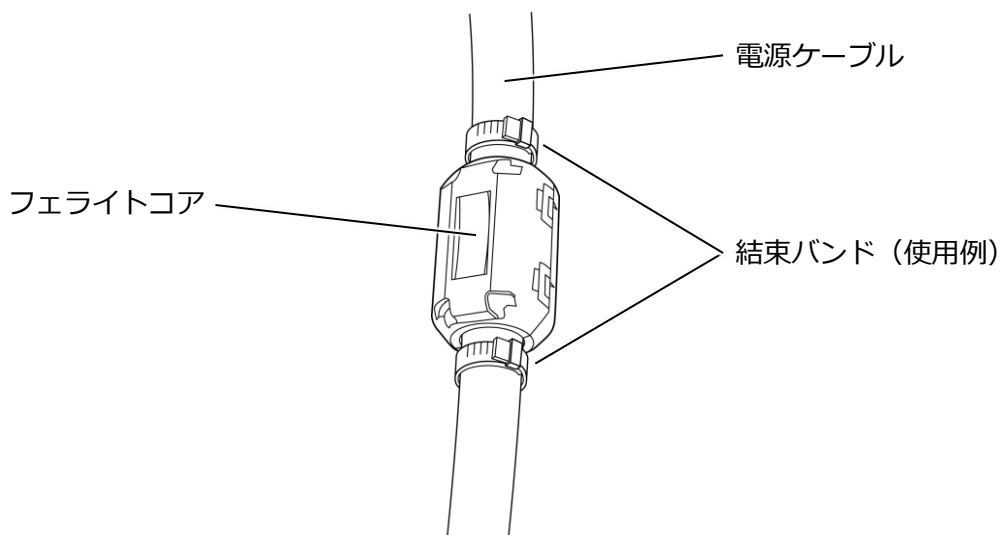


**警告**

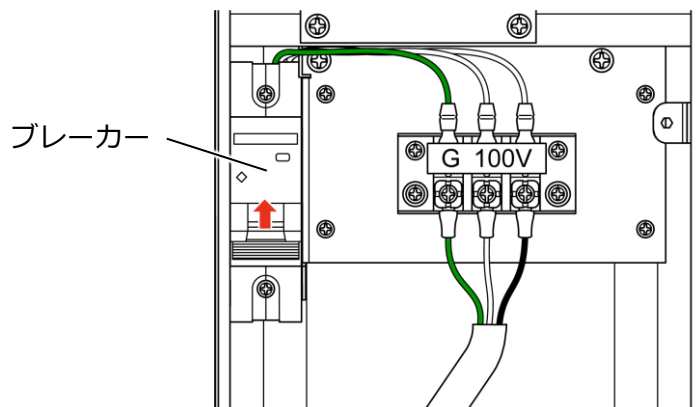




・電源ケーブル接続時は、一次側が通電していないことを確認し、十分に注意して作業してください。  
感電のおそれがあります。

- 5 電源ケーブルにフェライトコアを取り付けます。電源ケーブルが細い場合は、結束バンドを使用して、フェライトコアを固定してください。

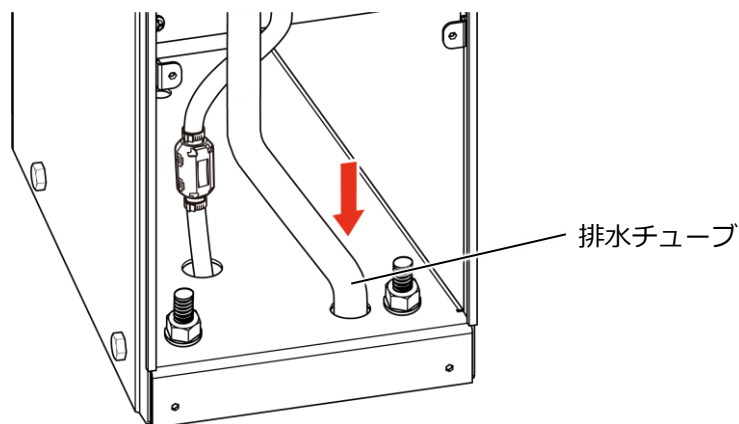


6 ブレーカーを「ON」にします。

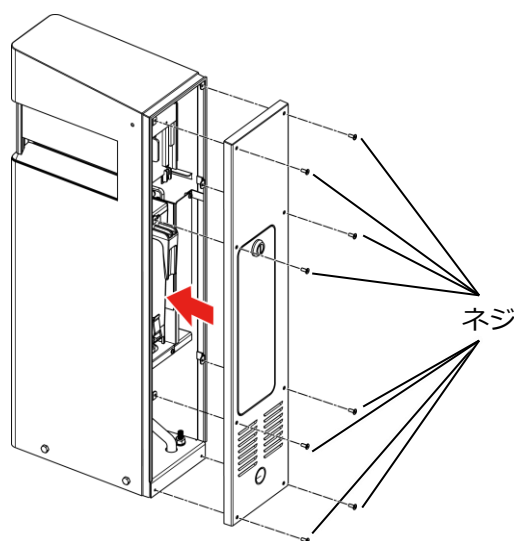



 **警告**  ・本手順は、一次側を通電させずに行ってください。  
感電のおそれがあります。

7 本製品内の排水チューブを、台座の排水用の穴に通します。



8 本製品背面の背面カバーを取り付け、ネジ (x8) で固定します。

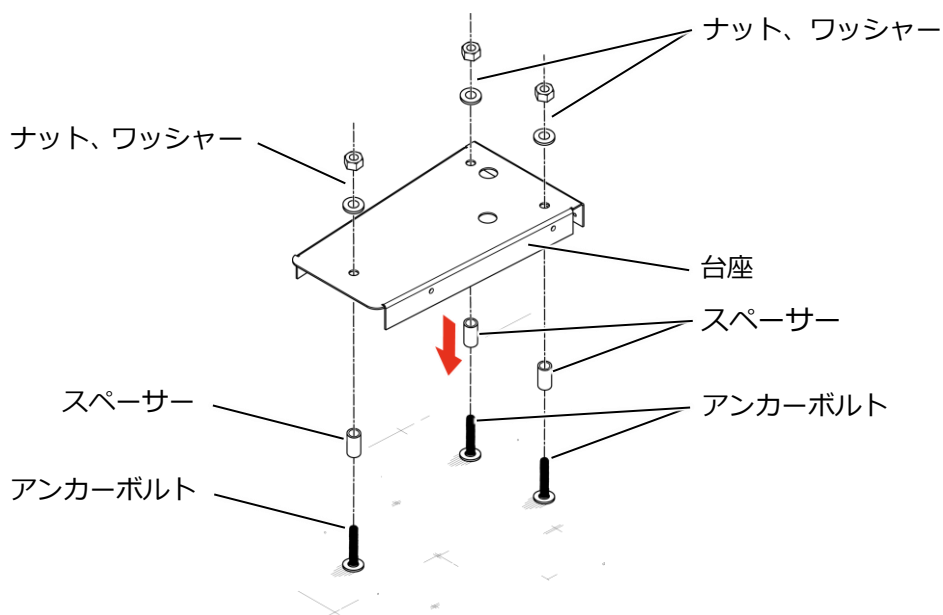


**注記**  ・設置後は、水準器を使用して、本製品が水平であることを確認してください。

### 3.3.2 電源ケーブルを埋設していない場合

基礎工事で、電源ケーブルを埋設していない場合は、以下の要領で設置してください。

- 1 基礎工事をしたアンカーのボルト (x3) にスペーサーを付け、位置を合わせて台座を置き、ナット (x3)、ワッシャー (x3) をスパナで取り付けて固定します。

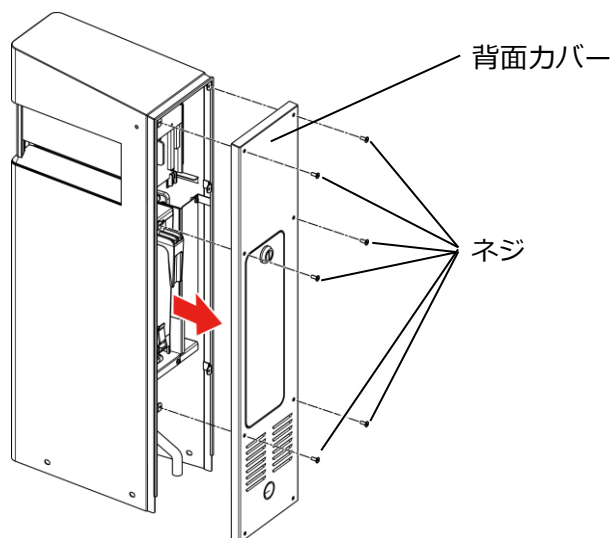


#### 注記

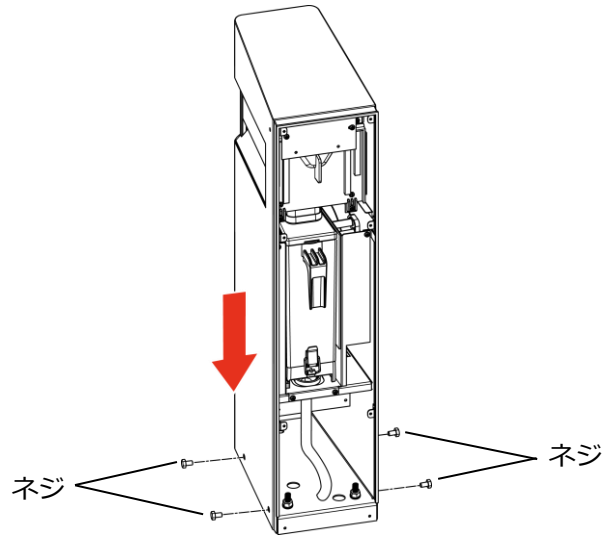


・床面と台座の間は、必要に応じてコーキングなどの処理を行ってください。

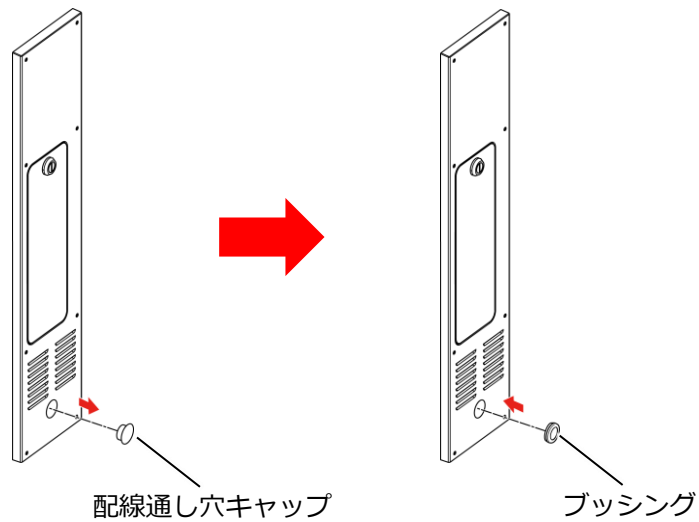
- 2 本製品背面のネジ (x6) を取り外し、背面カバーを取り外します。



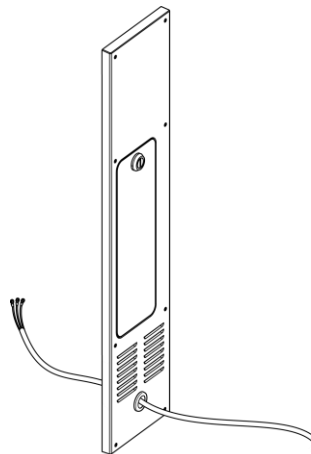
- 3 製品本体を台座に乗せ、本体下部のネジ (x4) を取り付け、固定します。



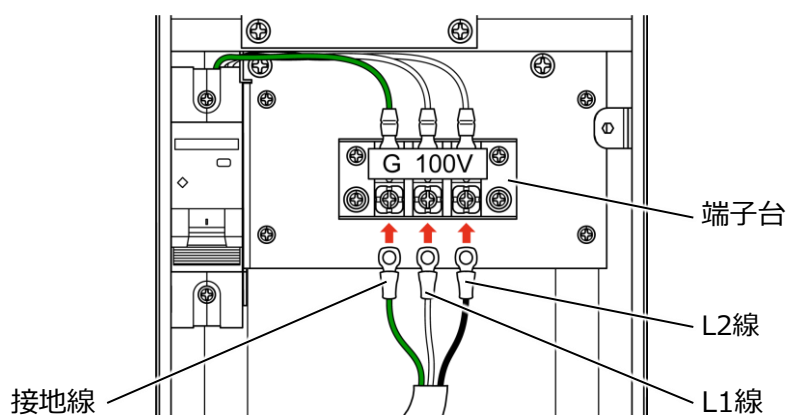
- 4 背面カバーの配線通し穴用キャップを取り外し、ブッシングを取り付けます。



- 5 ブッシングを取り付けた配線通し穴 (背面) に、電源ケーブルを通します。

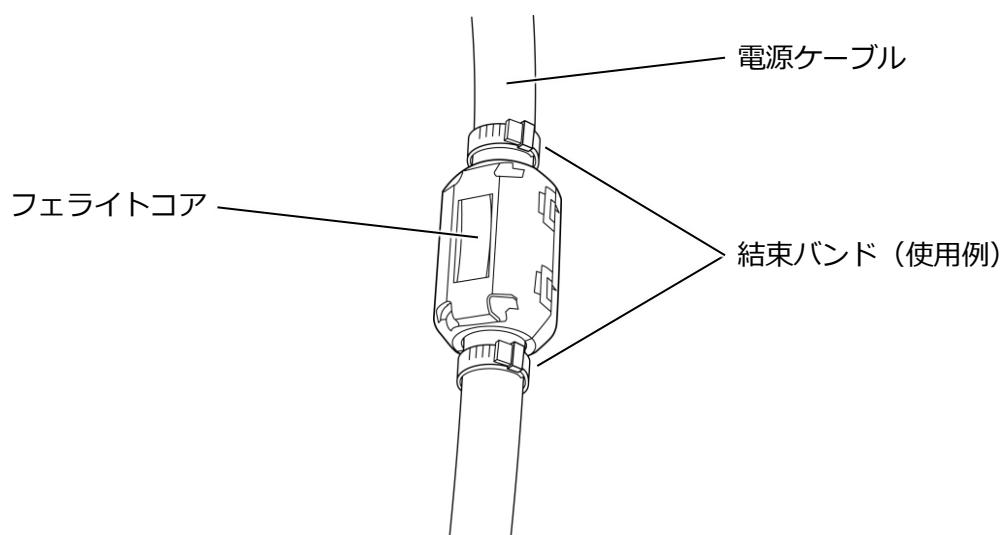


## 6 電源ケーブルを端子台に接続します。

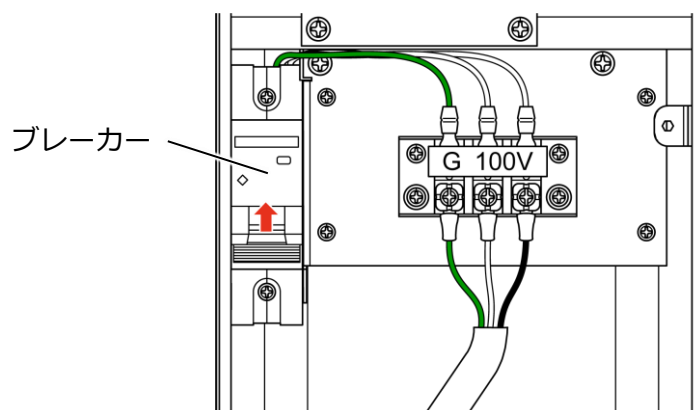
**警告**

・電源ケーブル接続時は、一次側が通電していないことを確認し、十分に注意して作業してください。  
感電のおそれがあります。

## 7 電源ケーブルにフェライトコアを取り付けます。電源ケーブルが細い場合は、結束バンドを使用して、フェライトコアを固定してください。

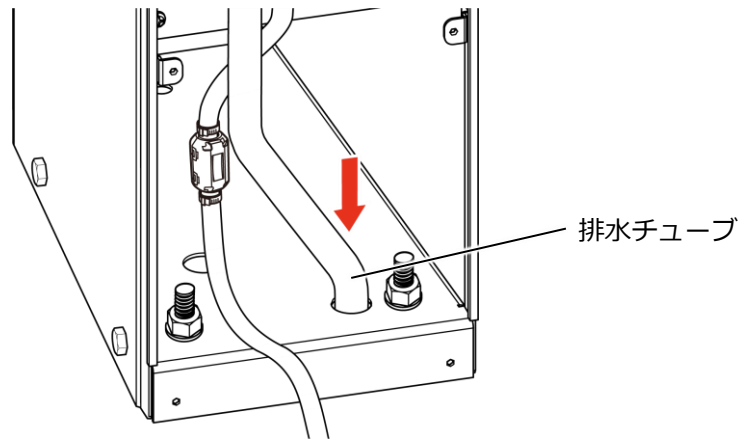


## 8 ブレーカーを「ON」にします。

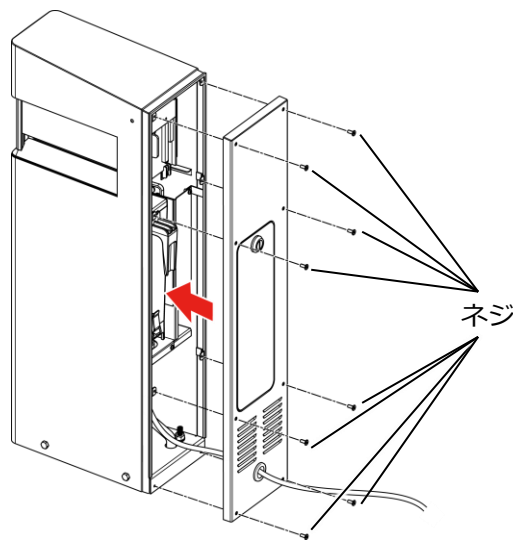
**警告**

・本手順は、一次側を通電させずに行ってください。  
感電のおそれがあります。

- 9 本製品内の排水チューブを、台座の排水用の穴に通します。



- 10 本製品背面の背面カバーを取り付け、ネジ (x8) で固定します。



注記



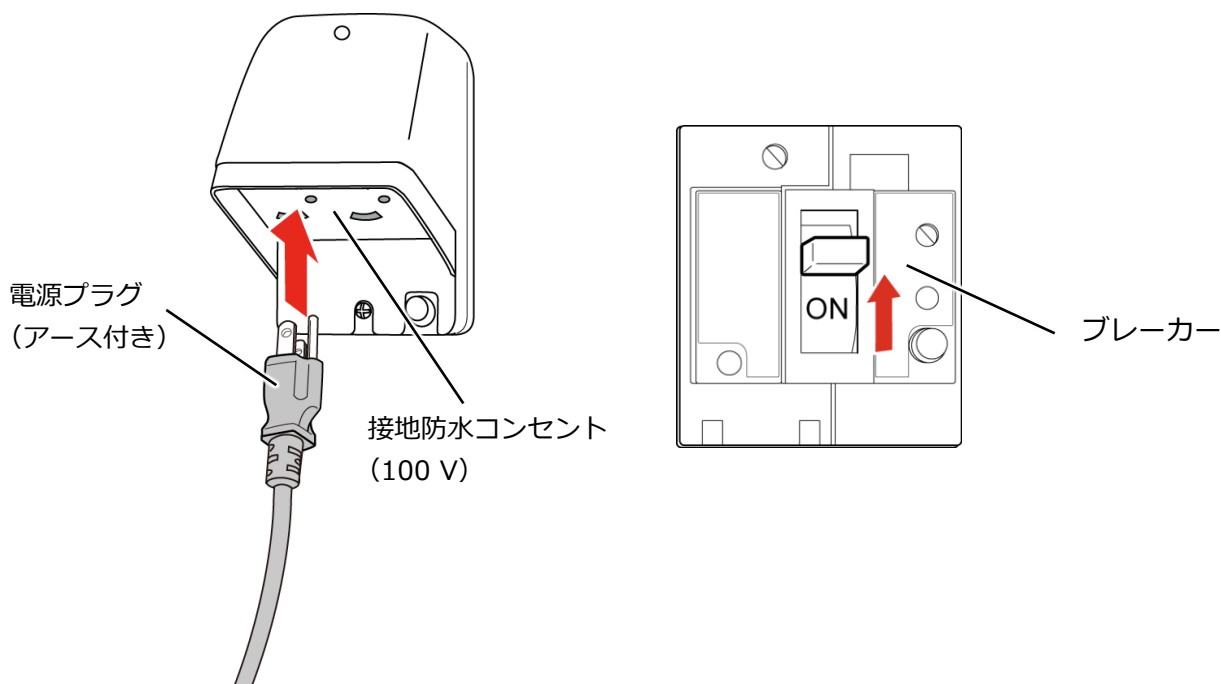
- ・設置後は、水準器を使用して、本製品が水平であることを確認してください。



## 4 使用方法

### 4.1 使用開始

電源プラグの場合は、100 Vのコンセントに差し込み、電源を入れます。  
ブレーカーなどに配線している場合は、ブレーカーを「ON」にしてください。



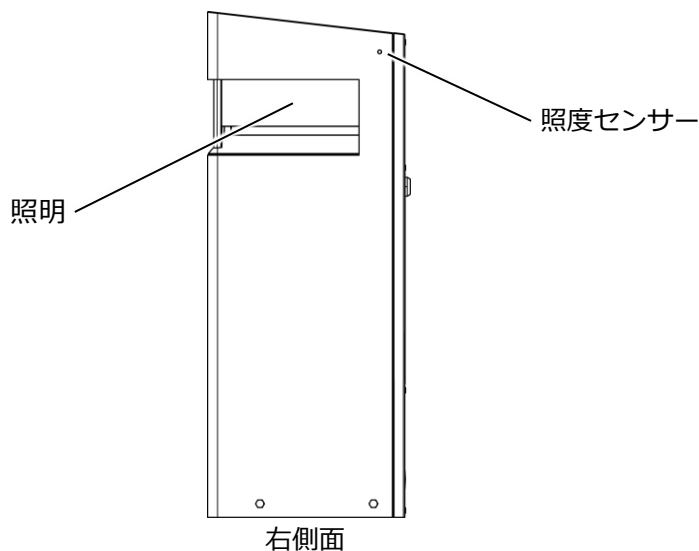
**警告**



・本装置をコンセントで接続するときは、必ず接地極付コンセントに接続するか、2P-3P 変換アダプタを使用しアース（接地）を行ってください。アースが不完全な場合、感電のおそれがあります。

### 4.2 動作確認

照度センサーを黒いテープなどで1分以上隠し、照明が点灯することを確認します。






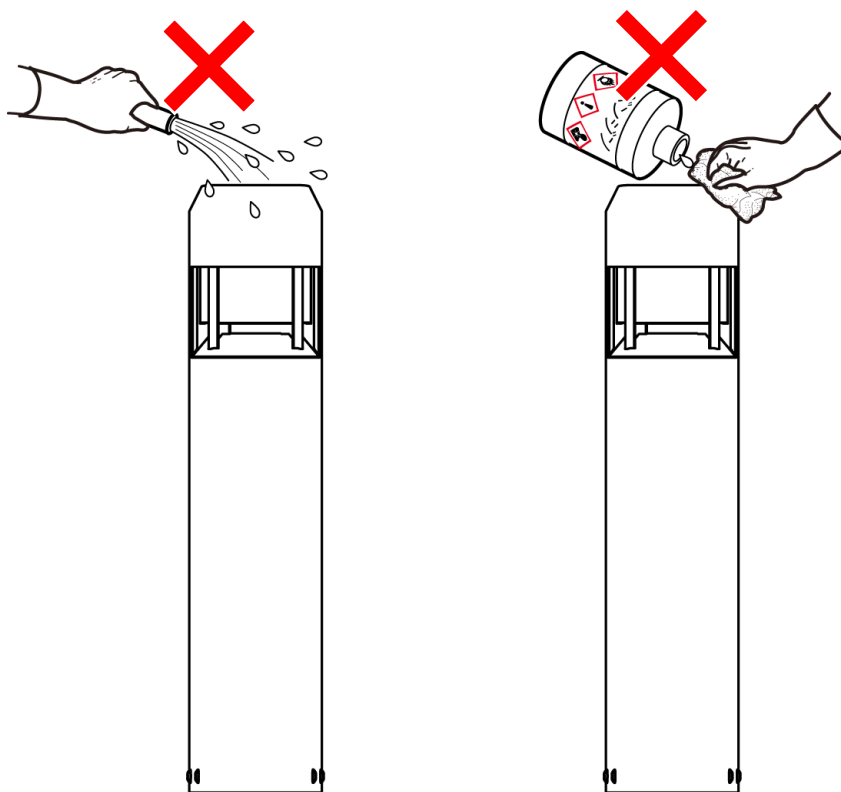
## 5 点検・保守

### 5.1 本体の清掃

点検・保守の周期：1か月（推奨）、汚れの状態により適宜

#### 清掃方法

 <b>警告</b>	 ・本製品に直接水をかけないでください。火災や感電、故障の原因になります。
<b>注記</b>	 ・本体表面をガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどの揮発性のもの で拭いたりしないでください。変色・変形の原因となります。



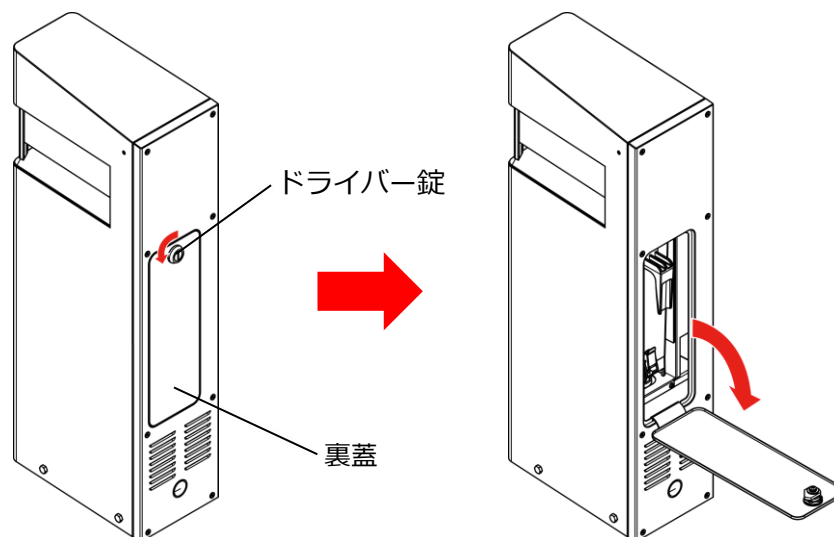
製品の汚れは乾いた布、またはぬるま湯・中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞って拭いてください。最後は乾燥した布で水分を拭き取ってください。

## 5.2 捕虫かごの清掃

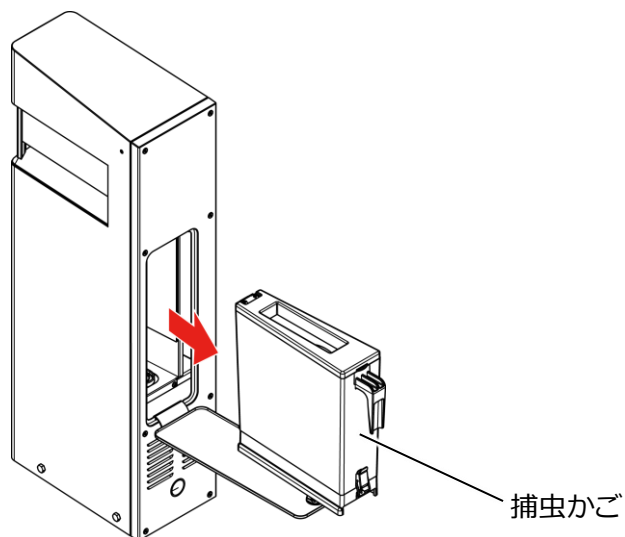
点検・保守の周期：1か月（推奨）、捕虫状況などにより適宜  
清掃作業は、本装置が動作していない日中を実施してください。

### 清掃方法

- 1 本製品背面の裏蓋上部のドライバー錠を、マイナスドライバーなどで反時計回りに回し、裏蓋を開きます。

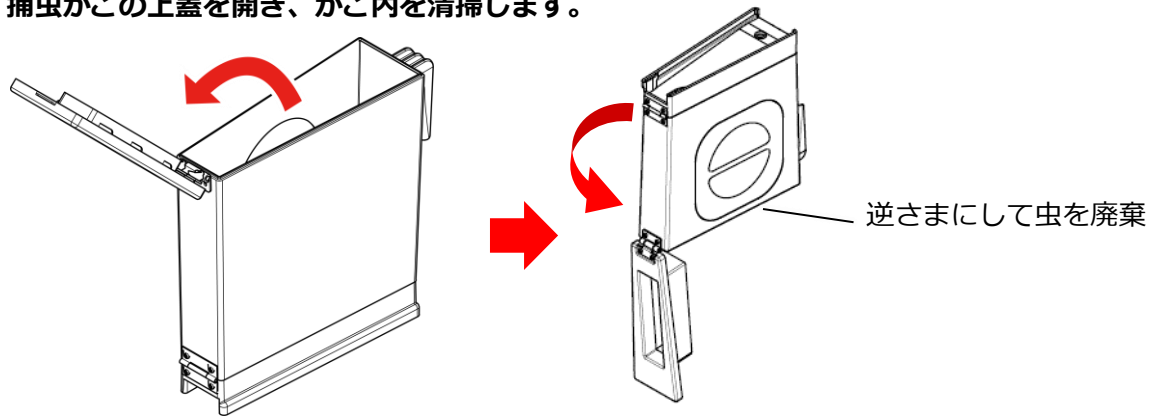


- 2 捕虫かごを取り出します。

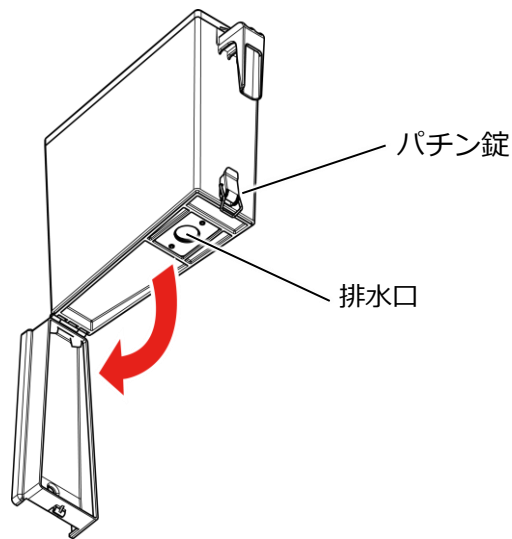


**メモ** 清掃時、本製品内に手を入れないでください。

3 捕虫かごの上蓋を開き、かご内を清掃します。



水洗いなどをした場合は、捕虫かご下部のパチン錠を外し、蓋を開けて排水して、乾燥させてください。

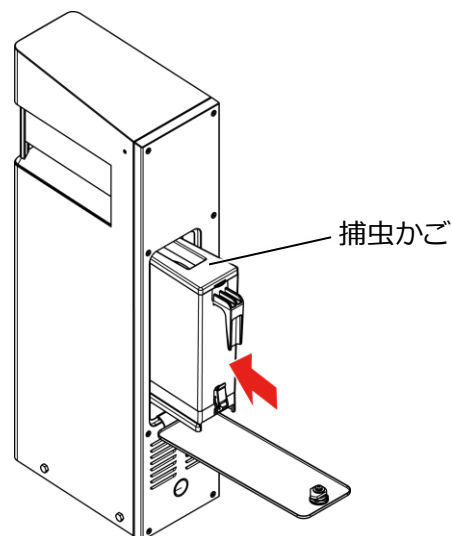


注記

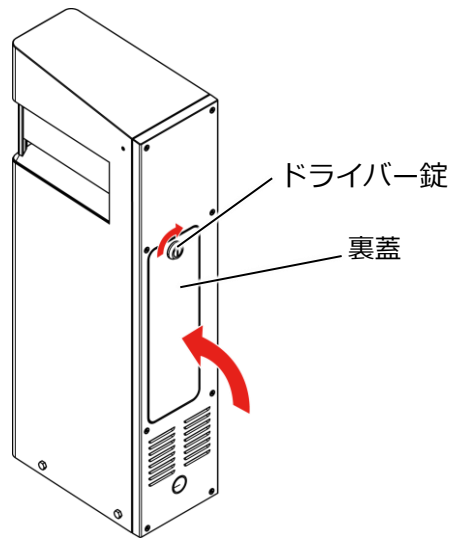


・ 捕虫かごの清掃の際、樹脂を溶かすような溶剤は使用しないでください。

4 捕虫かごを本体に戻します。




- 5 裏蓋を閉じ、裏蓋上部のドライバー錠を、マイナスドライバーなどで時計回りに回して固定します。



## 6 こんなときは

本製品を運用中に下表に記載の現象が発生した場合は、原因と対策を参照の上、適切に対処してください。

下表に記載の対処を行っても解決しない場合や、下表に記載のない不具合が発生した場合は、運用を停止し、当社にご連絡ください。

<b>注記</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 輸送時の取り扱いの不備が考えられる場合（開梱時に梱包箱の外傷や本体の変形が見られた場合など）は、製品到着後 1 週間以内に輸送業者に連絡を取り、輸送状況を確認してください。輸送業者に瑕疵がない場合は、当社までご連絡ください。</li> </ul>
-----------	---	--

### 捕虫機タイプ

No.	現象	原因	対策
1	夜（日の入り）になっても、ブロワーが動かず照明も点灯しない	電源コードがコンセントに差し込まれていない	コンセントを確認し、電源プラグが正しく差し込まれていない場合は、差し直してください。
		電源が供給されていない	コンセントまで電気が供給されているか確認してください。他の機器が使えるか、または元電源のブレーカーが落ちていないか確認してください。
		内部の不具合	上記の対策を行っても点灯しない場合は、内部の不具合が考えられますので、当社にご連絡ください。
2	夜（日の入り）になっても、ブロワーは動かず照明が点灯する	捕虫かごが挿入されていない、もしくは奥まではまっではない	本体背面の裏蓋を開け、捕虫かごが挿入されているか確認してください。挿入されている場合も、しっかり奥まで差し込まれているか確認してください。
		気温が低い	冬期など、外気の温度が10℃未満の場合は、捕虫機能は動作しません。
		内部の不具合	上記の対策を行っても起動しない場合は、内部の不具合が考えられますので、当社にご連絡ください。
3	夜（日の入り）になっても、ブロワーは動くが照明が点灯しない	照明が切れている	照明が切れている可能性があります。交換の必要がありますので、当社にご連絡ください。
4	異音、異臭がする	ブロワーや電装部品の不具合	直ちに使用をやめ、当社にご連絡ください。

No.	現象	原因	対策
5	一度動作したが、照明が消灯した	照度センサーが光に反応した	照度センサーに強い光などがあたり、待機状態に戻っています。光を消すなどして暗い状態にして、1分間待機すると再起動します。
		照明が切れている	照明が切れている可能性があります。交換の必要がありますので、当社にご連絡ください。
6	ブローワーは動くが吸引が弱くなった	捕虫かごのメッシュが目詰まりをしている。	電源を切り、本製品背面の裏蓋を開け、捕虫かごを取り出してください。捕虫かご側面のメッシュに、ゴミや虫が詰まっているか確認し、清掃を行ってください。
		内部の気密パッキンが剥がれる・劣化している	本製品内部のパッキンが、劣化、もしくは剥がれており、吸引力が下がっている可能性があります。交換の必要がありますので、当社にご連絡ください。

### 庭園灯タイプ

No.	現象	原因	対策
1	夜(日の入り)になっても、照明が点灯しない	電源コードがコンセントに差し込まれていない	コンセントを確認し、電源プラグが正しく差し込まれていない場合は、差し直してください。
		電源が供給されていない	コンセントまで電気が供給されているか確認してください。他の機器が使えるか、または元電源のブレーカーが落ちていないか確認してください。
		照明が切れている	照明が切れている可能性があります。交換の必要がありますので、当社にご連絡ください。
		内部の不具合	上記の対策を行っても点灯しない場合は、内部の不具合が考えられますので、当社にご連絡ください。
2	異音、異臭がする	電装部品の不具合	直ちに使用をやめ、当社にご連絡ください。

## 7 製品の保管および廃棄

---

### 7.1 長期間使用しない場合の保管について

本製品を長期間使用しない場合は、以下の事項を守ってください。

- 以下の場所に保管してください。
  - 直射日光が当たらない場所
  - 強い磁界が発生しない場所
  - 漏水の危険がない場所
  - 振動が発生しない場所
  - 平らな場所
  - 近くに火気がなく、熱気のももらない場所
  - 火煙・ちり・ほこりの少ない場所

長期保管後に再使用する場合は、以下の点検を行ってください。

- ほこりの堆積やかびの発生などがいないか確認してください。

### 7.2 本製品の廃棄について

本製品の廃棄処分は、国または地方自治体が定める行政法令に従って適切に処分してください。

環境保全のため、不法投棄は絶対にしないでください。



# 保証とアフターサービス

## 保証について

保証期間はお買い上げの日より1ヶ年間です。  
保証は日本国内においてのみ有効です。

## 修理について

保証期間内に、取扱説明書・本体ラベルなどの注意に従った正常な使用状態で、故障が発生した場合には、無料修理させていただきます。

保証期間内でも次の場合は有償修理となります。

- 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源などによる故障および損傷
- 消耗部品
- 故障の原因が本製品以外に起因する場合
- その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷

## 補修用部品の保有期間

当社ではこの商品の補修用電気部品を製造打ち切り後6年間保有しています。補修用電気部品には同機能を有する代替部品を含めます。

アフターサービスについてご不明な点は、当社にお問い合わせください。

## 保証書

この保証書は、本品のご契約日から1年の間に初期不良で故障が発生した場合に無料修理を行うことをお約束するものです。

品名：Exスイーパー

保証期間：契約日から1年間

### ◆お客様ご住所

お客様	お名前
	ご住所
	電話番号 ( ) —

### ◆取扱店記入欄

お買い上げ日：                      年                      月                      日
<取扱店（お問い合わせ先）> 店名・住所
電話番号 ( ) —

※上欄に記入および捺印がない場合は、保証書内にご契約を証明する書類を貼り付けてください。

※ご記入いただきました個人情報、保証期間内における無料修理の対応および事後の安全点検などにご利用させていただくことがございますのでご了承ください。

## 改訂履歴

---

バージョン	改訂日	改訂内容
Ver.1.0	2021年10月1日	第1版
Ver.1.0	2021年5月31日	第2版 捕虫かごの清掃項目を追記

2023年5月31日 第2版 発行

製造販売元

エンジニアリングセンター

**イカリ消毒株式会社**

〒275-0024

千葉県習志野市茜浜1-13-4

TEL. 047-451-5160

FAX. 047-451-0916

<https://www.ikari.co.jp>